

WINC / 海外事情研究所(IGAS) 共催研究会 -書評コロック-

## 冷戦とは何であったか — 「人びとのなかの冷戦世界」を読む



海外事情研究所では、WINC (WORKSHOP IN CRITICAL THEORIES) と共催で、いま話題の益田肇さんによる近刊『人びとのなかの冷戦世界——想像が現実となるとき』(岩波書店、2021年)を取り上げ、書評コロックをZOOMで開催します。この回には、著者の益田肇さんご本人がシンガポールから参加していただきます。提題者としては、『朝日新聞』での書評を担当された東京経済大学の歴史家、植民地文学研究の専門家の武蔵大学の渡辺直紀さんに加えて、海外事情研究所の所員である本学の藤井豪さんが登場します。奮ってご参加ください。

- 日時 9月18日土曜日午後2時から (日本時間です!)
- 課題 益田肇『人びとのなかの冷戦世界——想像が現実となるとき』  
(岩波書店、2021年)
- 提題者 戸邊秀明 (沖縄史、東京経済大学)  
渡辺直紀 (コロニアル文学研究、武蔵大学)  
藤井たけし (韓国現代史、本学教員)
- リプライ 益田肇 (東アジア近現代史、シンガポール国立大学)
- 司会 岩崎 稔 (哲学/政治思想、本学教員)
- Zoom ID: 849 6021 9105 / Pass 466793



ポスター詳細はこちらのQRコードからご覧ください。 連絡先: [ifa@tufs.ac.jp](mailto:ifa@tufs.ac.jp) (海外事情研究所)

